

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第245号

2026.1.8

各位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

- 令和8年度農林水産関係予算概算決定について
 - 食に関するセミナー（腸内細菌と食生活との関わりについて）の開催について
 - 中山間地域における果樹等のスマート農業技術に関する展示・実演会の開催について
 - 野菜の生育状況及び価格見通し（令和8年1月）について
 - 最近の各種統計情報の公表について
 - お知らせ済の各種説明会等

- ## ○ 令和8年度農林水産関係予算概算決定について

令和8年度農林水産関係予算概算決定を取りまとめましたので、公表します。

総額として、2兆2,956億円を措置しています。

※詳細については、以下のHPをご覧ください

「令和8年度農林水産関係予算概算決定の概要」(農林水産省HP)

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r8kettei.html>

【お問合せ先】

農林水産省 大臣官房予算課

代表 : 03-3502-8111 (内線 3164) ダイヤルイン : 03-3501-3716

○ 食に関するセミナー（腸内細菌と食生活との関わりについて）の開催について

近畿農政局では、毎年、消費者を対象に食に関する正確でわかりやすい情報を提供することを目的として、「食に関するセミナー」を開催しています。

皆さまのご参加をお待ちしております。

【開催日時】

令和8年2月4日（水曜日）13時30分～15時00分

【開催形式（会場及びweb）】

(1) 会場参加

近畿農政局第1会議室(京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町)

(2) WEB 参加

Microsoft Teams を使用

【開催内容】

(講演) 腸内細菌と食生活との関わりについて

<講師>京都府公立大学法人 京都府立医科大学大学院

医学研究科生体免疫栄養学講座 教授 内藤 裕二 氏

【参加対象者等】

どなたでもご参加いただけます。（参加費無料）

【募集人数】

会場参加：30名、WEB 参加：60名（いずれも先着順）

（定員になり次第、受付を終了します。）

※申込期限：令和8年1月29日（木曜日）17時00分

※申込方法等詳細につきましては下記HPを参照してください。

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/260107.html>

【お問合せ先】

○ 中山間地域における果樹等のスマート農業技術に関する展示・実演会の開催について

スマート農業技術は食料安全保障の実現を図る生産性向上に必要不可欠な技術となっていますが、生産条件の不利な中山間地域においては、適応する機械が限られ、効率的に運用できる環境の整備が不十分であることから、導入が進んでいません。

特に果樹については、防除、施肥、運搬、除草など労力を要する作業が多く、果樹経営の維持発展のためには、省力化・軽作業化が図られるスマート農業技術の導入・普及が不可欠となっています。

このため、全国でも有数の果樹産地である和歌山県においてスマート農業技術に関する展示・実演会を開催し、果樹・中山間地域において適用可能な技術を紹介します。

【開催日時及び場所】

- ・開催日時：令和8年1月16日（金曜日）13時00分～16時00分
- ・会 場：和歌山県果樹試験場（和歌山県有田郡有田川町大字奥751-1）

【開催内容】

- スマート農業技術展示・実演会（13時00分～16時00分）
(ア)出展各社のスマート農業機械等の紹介（13時00分～15時00分）
（雨の場合は実演会は中止）
(イ)参加者と企業によるマッチング（15時00分～16時00分）

【参集範囲等】

- ・参集範囲：農業者、生産者団体、一般の方等
- ・参加費：無料
- ・申込締切り：令和8年1月13日（火曜日）

※参加方法等詳細につきましては下記HPを参照してください。

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/251226.html>

【お問合せ先】

近機農政局 生産部環境・技術課 担当者：新技術実装班
代表：075-451-9161（内線 2190、2393）ダイヤルイン：075-414-9722

○ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和8年1月）について

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、産地の出荷判断と消費者の購買行動の最適化を促し、野菜の供給及び価格の安定に寄与することを目的として、平成23年より、野菜の生育状況や価格の見通しについて、主産地、卸売会社等からの聞き取りを行っております。

今回、聞き取り結果に基づく、令和8年1月の野菜の生育状況及び価格の見通しを以下のとおり公表します。

なお、2020年基準消費者物価指数によると、令和7年11月の総合の指数は113.2、食料の指数も128.6と上昇傾向にありますが、本プレスリリースについては、主産地、卸売会社等からの聞き取りをもとに過去5か年平均を基準として作成しておりますこと、ご留意ください。

【令和8年1月の野菜の生育状況及び価格の見通し】

令和8年1月は、トマト、たまねぎ等の価格は平年を上回って推移することが見込まれる一方で、キャベツ、レタスの価格は平年を下回って推移する見込み。

※詳細については、以下のHPをご覧ください

「プレスリリース」（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/251226.html>

【お問合せ先】

農林水産省 農産局園芸作物課 担当者：価格班
代表：03-3502-8111（内線 4822） ダイヤルイン：03-3502-5961

○ 最近の各種統計情報の公表について

【年計調査】

- ・12月23日 令和6年農業総産出額及び生産農業所得（全国）
- ・12月23日 令和6年農業産出額及び生産農業所得（都道府県別）
- ・12月23日 作物統計調査 令和7年産なたね（子実用）の作付面積及び収穫量

- ・12月19日 農業経営統計調査 令和6年牛乳生産費
- ・12月19日 農業経営統計調査 令和6年肉用牛生産費〔子牛・去勢若齢肥育牛
　　・乳用雄育成牛・乳用雄肥育牛・交雑種育成牛・交雑種肥育牛〕
- ・12月19日 農業経営統計調査 令和6年肥育豚生産費
- ・12月19日 農業経営統計調査（當農類型別経営統計）令和6年農業経営体の
　　経営収支

※詳細につきましては、以下のH Pをご覧ください

「統計情報」（農林水産省H P）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>

○ お知らせ済の各種説明会等

● 令和7年度国内肥料資源の利用拡大セミナー及び情報交換会の参加者と出展者 の募集について

我が国の肥料は、その原料の多くを海外に依存していることから、国際市況や原
料産出国の輸出に係る動向の影響を強く受けざるを得ない状況にあり、肥料に関する
コストもこれらの情勢に左右される傾向にあります。

肥料を生産現場に安定的に供給していくため、また、農業生産にかかる経営コスト
の安定化を図るために、海外からの輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水
汚泥資源等の国内資源を活用した肥料への転換を進め、肥料製造事業者、肥料供給
事業者、肥料利用者が連携して、これらの肥料やその原料の供給又は利用を拡大し
ていく必要があります。

このため、「国内肥料資源の利用拡大セミナー及び情報交換会」を開催し、肥料
関係事業者による国内肥料資源を活用した取組等を紹介するセミナー及び肥料関係
事業者間の連携づくりや情報交換を行います。

【開催日時・開催場所】

- ・令和8年1月30日（金曜日）13時30分～16時30分
　　[セミナー]13時30分～15時、[情報交換会]15時～16時30分
 - ・大阪合同庁舎1号館 第1別館2階大会議室
　　(住所：大阪市中央区大手前1丁目5-44)
- ※オンライン参加可能 参加費：無料

※申込締切り：令和8年1月23日（金曜日）17時まで

【開催内容】

- ・セミナー（13時30分～15時）
 - ア. 国内肥料資源に関する研究者からの情報提供
「地域資源を活用する堆肥処理技術の現状と方向性（仮）」
 - イ. 肥料関係事業者等の取組に関する事例発表
『米ぬかの高度有効利用のうち「ファインケミカル事業（肥料）」について』
『チーズ工場廃棄物を用いた肥料作製の取組について』
『国土交通省の取組について』
- ・情報交換会（15時～16時30分）

※参加方法等詳細については、以下のHPをご覧ください

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/251201.html>

【お問合せ先】

近畿農政局 近畿農政局生産部環境・技術課 担当者：資材対策担当班
ダイヤルイン：075-414-9722

● 「近畿シン農泊報告＆交流会」開催のお知らせ

農泊実践者、これから農泊を始めたい方・農泊に興味のある方、行政関係者、学生、農泊に関わりのある幅広い分野の事業者の皆さんを対象に開催します。

【開催日時・会場】

- ・令和8年2月13日（金曜日）13時30分～17時00時（受付13時～）
- ・大阪合同庁舎第1号館第1別館 2階大会議室
(大阪府大阪市中央区大手前1丁目5-44)

【プログラム】

第1部農泊地域の取組報告

- (事例1) 半農半X農泊モデル
- (事例2) 専業農家から学ぶ農的暮らし×農泊
- (事例3) 自立運営する農泊協議会

第2部ゲストを交えたトークセッション

テーマ：「農泊×半農半X」という希望～これからの生き方と地域の可能性
を求めて～

※事例1に綾部市農泊推進協議会、トークセッションに塩谷直紀氏が参加

※詳細については下記HPを参照してください。締切り：令和8年1月31日

「プレスリリース」(近畿農政局HP)

https://www.maff.go.jp/kinki/toshinou/nouhaku/kinkishinnouhaku_2025.html

【お問合せ先】

近畿農政局 都市農村交流課 担当者：農泊担当

ダイヤルイン：075-414-9065

- 「食と農をつなぐ朝ごはんコンテスト2025」～簡単朝ごはんで、毎日食べよう！～の開催について

近畿農政局及び大阪ガスネットワーク株式会社は、食に対する意識や行動の変化を促すことを目的とし、学生の皆様に地元近畿の有機農産物等を用いた朝ごはんのレシピを自ら考え作っていただく「食と農をつなぐ朝ごはんコンテスト2025」～簡単朝ごはんで、毎日食べよう！～の実演審査及び表彰式を開催します。同コンテストの実演審査会及び表彰式を当日公開で行います。

【開催日時及び場所】

- ・開催日時：令和8年1月17日（土曜日）（実演審査会11時45分～13時00分（予定）、表彰式15時20分～16時00分（予定））
- ・会場：hu+g MUSEUM(ハグミュージアム) 4階キッチンスタジオ
(大阪市西区千代崎3丁目2番59号)

【実演審査参加チーム及び作品(受付順)】

- ・トマ鯖スープと香ばしうもろ結び
(大中さんコンビ 大阪夕陽丘学園短期大学)
- ・ボリューム満点！！満腹朝ごはん
(ビタみんズ 帝塚山大学)
- ・こんがりキッシュと梅焼きおにぎり
(ゆなまお 東洋食品工業短期大学)
- ・グリルで時短！皮ごとリンゴおむすびと無添加ソーセージスープの陽だまりモーニング (Sunflower 羽衣国際大学)
- ・朝を彩る！りんごごはんセット
(甲南女子大学「りんごスマイル」 甲南女子大学)
- ・だし香る栄養満点！和朝食
(甲南女子大学「CK」 甲南女子大学)
- ・朝の体を整える！焼き鯖むすびの朝ごはん!!
(甲南女子大学「サバっこ」 甲南女子大学)

- ・ミルクむすびとスペイン風オムレツ（和風）・パピヨット仕立て
(NAFIC デュオ・デリス 奈良県立なら食と農の魅力創造国際大学校)

【表彰】

実演審査結果をもとに上記チームに対して、近畿農政局長賞（金賞（グランプリ）1チーム、銀賞2チーム、銅賞3チーム、おむすび賞（簡単かつ短時間で作れる料理）1チーム）、大阪ガスネットワーク賞（ガスコンロの良さを活かした料理）1チームを授与する予定です。

※詳細につきましては下記H Pを参照してください。

「プレスリリース」(近畿農政局H P)

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/251210.html>

【お問合せ先】

近機農政局 消費・安全部消費生活課 担当者：食育推進担当
直通：075-414-9771

- 「雇用就農資金」令和7年度第2回目の募集を実施します(令和7年10月事業開始分)

農林水産省では、50歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対して資金を交付しています（雇用就農資金）。

今般、令和7年10月からの事業開始を希望される方を対象として、令和7年度第2回目の募集を実施します。

【雇用就農資金の事業タイプと募集期間】

(1) 事業タイプ

- 次世代経営者育成タイプ

農業法人等がその職員等を次世代の経営者として育成していくため、国内外の先進的な農業法人や異業種の法人に派遣して実施する実践研修を支援します。（月最大10万円、最短3ヶ月～最長2年間）

(2) 募集期間

- 次世代経営者育成タイプ（本タイプは、申請日の翌々月から事業開始となります。）

令和8年1月30日（金曜日）まで随時募集

※申請方法等詳細につきましては、以下のH Pをご覧ください。

「プレスリリース」(農林水産省H P)

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/250701.html>

【お問合せ先】

農林水産省 経営局就農・女性課 担当者：菅原、石川
代表：03-3502-8111（内線 5196）ダイヤルイン：03-6744-2160

※ 当メール情報についてのご意見・ご感想や「こんな情報を送ってほしい」などのご要望がございましたら、以下の地方参事官ホットラインまでお気軽に寄せください。

メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに返信願います。

農林水産省近畿農政局地方参事官室（京都府担当） 地方参事官ホットライン

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
電話:075-414-9015
メールアドレス : kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp

近畿農政局 地方参事官室（京都府担当）
〒602-8054
京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
TEL：075-414-9015
E-MAIL: kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp